

景気の動き

四 国（管内経済情勢報告・四国財務局）

項目	4月判断	前回（1月判断）
総括判断	持ち直している	同左
個人消費	持ち直している	同左
生産活動	一進一退の状況にある	同左
雇用情勢	緩やかに持ち直している	同左
公共事業	前年度並みとなっている	前年度を上回っている
住宅建設	前年を下回っている	前年を上回っている
設備投資	5年度は前年度を上回る見込み	同左
企業収益	5年度は減益見込み	同左
企業の景況感	「下降」超	「上昇」超

〔四国財務局 2024年4月22日発表〕

全 国（月例経済報告・内閣府）

項目	5月月例	4月月例	
基調判断	景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。 （先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。さらに、令和6年能登半島地震の経済に与える影響に十分留意する必要がある。）	同左	
個人消費	持ち直しに足踏みがみられる	同左	
設備投資	持ち直しの動きがみられる	同左	
住宅建設	弱含んでいる	同左	
公共投資	堅調に推移している	底堅く推移している	
輸出入	輸出	持ち直しの動きに足踏みがみられる	同左
	輸入	おおむね横ばいとなっている	このところ弱含んでいる
	貿易・サービス収支	赤字となっている	同左
生産	一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により、生産活動が低下していたが、このところ持ち直しの動きがみられる	持ち直しに向かっていたものの、一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により、このところ生産活動が低下している	
企業	収益	総じてみれば改善している	同左
	業況判断	改善している。ただし、製造業の一部では、一部自動車メーカーの生産・出荷停止による影響がみられる	同左
	倒産件数	増加がみられる	同左
雇用情勢	改善の動きがみられる	同左	
物価	国内企業物価	このところ緩やかに上昇している	横ばいとなっている
	消費者物価	緩やかに上昇している	同左

〔内閣府 2024年5月27日発表〕